

# OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students

Newport beach



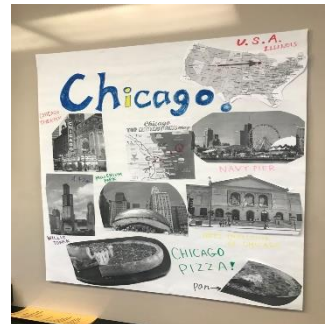
## プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 東口 美睦  
所属 (School) 現代システム科学域  
マネジメント学類  
学年 (Grade) 2年  
留学先 (Name of overseas institution)  
カリフォルニア大学アーバイン校  
留学期間 (study abroad period)  
2018/9/4~2018/9/26

## 留学レポート Study Abroad Report

私は、9月に3週間カリフォルニア大学アーバイン校 (UCI) への語学研修に参加しました。中学生の時から留学をしてみたかったのですが、なかなか機会がありませんでした。大学の中に長期留学に行くかどうか迷っていたのですが、その前に短期を経験しようと思ったのが今回の研修に参加した理由です。結果として、今回の研修に参加して本当に良かったと思っています。私がアメリカで体験したことや学んだことについてレポートを書きます。

まずは、大学でどんなことをするかです。私たちは、平日の午前中に他の国の留学生と一緒に受ける2つの授業を受講し、午後は府大生だけで UCI の学生と話したり遊びに行ったりする CP meeting か、UCI の研究所を見学して話を聞くといった体験をしました。午前中の授業は、クラス分けテストをするのですが、夏休み期間ということもあり、2クラスにしか分けられません。私は上のクラスに参加することが出来たのですが、最初は先生の言うことも半分ぐらいしか理解できないし、他の留学生がとても上手くスラスラと英語を話しているのに、私は話すこともできずにただ聞くだけになってしまっていて、自分の英語力のなさに悔しくなりました。授業もレベルにあってないと思って、最初は授業がつかうたです。しかし、1週間経ったぐらいになると、だんだん英語も聞き取れるようになり、自分から話に参加できるようになってきて、授業が楽しくなってきました。なので、最初はレベルが違うかもしれないと思っても、すぐにクラスを変えてしまわないで、慣れるまで頑張ってみることも大事だと思います。授業では、毎回グループを作って他の国の人とお互いの意見を交換したり、あるシチュエーションを想定してロールプレイをしたりしました。結構がつつりと授業をするし、宿題もたまにできます。テストやプレゼンもありました。でも、先生がとてもやさしく、クラスの雰囲気も良く、日本とは全く違った感じの授業でとても楽しかったです。CP meeting では、みんなでスポーツをしたり、お菓子を作ったり、ボウリングに行ったりしました。UCI の学生の方とはとてもフレンドリーで、いろんな話をしてくれるので、英語を話すいい機会だと思います。



次にホームステイについてです。私のホストマザーはなんと日本人で、国際結婚をしてアメリカに住むようになったという方でした。しかし、ホストファザー (パパ) はアメリカ人で、28歳の息子さんは英語しか喋れなかったため、2人と話すときは英語を使っていました。私のホストファミリーは本当にいい人たちでした。夕食は6時からだったのですが、毎晩11時ぐらいまでずっと喋っていました。アクティビティや遊びに行ったりして晩御飯が遅くなってファミリーはもう食べ終わっていても、私がお飯を食べている間はずっとリビングにいて話し相手になってくれました。週に1回、近所にあるコミュニティプール・ジャグジーにも行きました。また、3週間のうち私が唯一空いていた日曜日に予定を合わせてくれて、パパの持っているセイリング用の船に連れて行ってもらって、船の上でファミリーのお友達も呼んでパーティーもしました。

